

# 詰物(緩衝材)は必ず焼却・廃棄してください

カバンや靴の詰物(緩衝材)に、昇華性インクで印刷された使用済み転写紙が使用されているものがあります。

こうした使用済み昇華転写紙しょうかてんしゃしは、古紙(製紙原料)に混入すると製品(白板紙)に大きなトラブルが発生しますので、**古紙には絶対に混ぜないでください。**

詰物(緩衝材)が昇華転写紙かどうかは判別しにくいいため、**詰物(緩衝材)は焼却処理またはサーマルリサイクル**するようお願いいたします。

## 詰物(緩衝材)に使用済み昇華転写紙が使用された例

カバンの詰物(緩衝材)



白い紙に包まれた使用済み昇華転写紙

カバンの詰物(緩衝材)



使用済み昇華転写紙

靴の詰物(緩衝材)



白い紙に包まれた使用済み昇華転写紙

## 事業者の方へ

当初は、大型スーパーやショッピングセンターなどのイベント会場や特設会場で短期間販売される製品に使用されていましたが、最近ではそれらのテナントや一般店舗、量販店から排出されるケースが増えています。

**詰物(緩衝材)は、可燃物に出してください。  
古紙には絶対に混ぜないでください。**

問合せ先

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号 TEL:03-3537-6822 <http://www.prpc.or.jp/>

## 詰物(緩衝材)に使用される使用済み昇華転写紙とは

昇華転写紙は昇華性インクを使用してカーテン、カーペット、壁紙などへ絵柄やデザインを転写する紙です。インクジェットプリンターで転写紙に絵柄を印刷し、約200℃の熱を加えて製品に転写しますが、使用後に**転写紙にインクは残ります**。これを使用済み昇華転写紙と呼んでいます。

インクが残っているため、使用済み昇華転写紙に布を当てて熱を加えると、布に絵柄が転写します。



使用済み昇華転写紙



布に絵柄が転写

## 混入によるトラブル

詰物(緩衝材)に使用された使用済み昇華転写紙が古紙(製紙原料)に混入すると、製品(白板紙)に写真のような欠点となって現れます。

A4サイズ1枚の昇華転写紙が混入すると約100トンの損紙が発生します。これまで製紙工場で、大量の白板紙が損紙として処理されています。



紙箱用白板紙に現れた欠点



詰物(緩衝材)が昇華転写紙かどうかは判別しにくいので、詰物(緩衝材)は、古紙には絶対に混ぜないで、焼却処理またはサーマルリサイクルするようお願いします。